



西合志第一小学校 学校だより 第5号 令和8年8月25日

くすのき



かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに

文責 校長 米澤 哲也

チーム担任制・教科担任制について

～ご意見ありがとうございます!～

保護者の皆様には、チーム担任制・教科担任制について、多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。一つ一つ拝見し、子どもたちのことを真剣に考えてくださっていることを大変ありがたく感じています。

「複数の先生と関わることで、子どもがいろいろな先生から認められたり褒められたりしている」「先生方が多面的に子どもを見てくださっていることが伝わる」といった肯定的なご意見をいただきました。一方で、「困ったときに誰に相談すればよいか分からない」「固定の担任がいた方が安心できる」「友人関係やいじめなどの情報共有はどのように行われているのか」「支援が必要な児童への対応と学級全体への指導の両立は十分か」といったご心配の声もいただいております。

これらのご意見は、私たち教職員にとって大変重要な示唆であると受け止めています。

本校では、チーム担任制を導入した目的は、担任の責任を曖昧にすることではなく、複数の教職員で子どもたち一人一人を見守り、多面的な理解ときめ細かな支援を実現することにあります。そのため、児童の様子や友人関係、気になる事案については、チーム担任が日常的に情報共有を行い、必要に応じて管理職や養護教諭、特別支援教育コーディネーターなども含めて組織的に対応しています。

しかしながら、子どもにとって「困ったときに安心して相談できる大人」が明確であることは、学校生活を送る上で非常に大切です。今後は、「誰に相談してもよい」という考え方に加え、「まずはこの先生」という相談の入口を子どもたちに分かりやすく示すことや、日頃から安心して話ができる関係づくりをより一層大切にまいります。

また、教職員の言動や児童との関わり方についても、子どもの発達段階や一人一人の感じ方を踏まえ、適切な距離感やコミュニケーションについて校内で共通理解を図りながら、より安心できる教育環境づくりに努めてまいります。

チーム担任制・教科担任制は導入してまだ5ヶ月余りです。制度そのものを固定的に考えるのではなく、子どもたちの様子や保護者の皆様の声を丁寧に受け止め、成果はさらに伸ばし、課題については改善を重ねながら、本校にとって最もよい教育の形を追求してまいります。

今後もお気付きの点がございましたら、どうぞ率直なご意見をお寄せください。学校と家庭が共に子どもたちの成長を支えていけるよう努めてまいります。

愛校作業お世話になりました!

8月22日(土)のPTA愛校作業では、暑い中たくさんの保護者の皆様に参加いただきありがとうございました。この日は、除草作業だけでなく床清掃後の教室の荷物入れの作業も手伝っていただきたいへん助かりました。おかげで気持ちよく前期後半が迎えられます。また、この日は「桜の丘プロジェクト」の皆さんの桜の丘の除草作業もありました。ありがとうございました。

